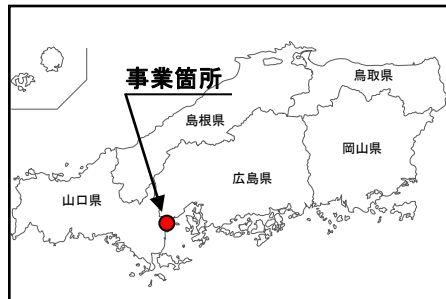


一般国道2号栄橋は、広島県大竹市南栄2丁目～山口県玖珂郡和木町和木五丁目に位置する一級河川小瀬川に架かる橋であり、昭和17年3月に竣工以来、60余年もの間、数多くの人や物資の移動を担ってきました。

橋の健全性・安全性の観点から現状調査を実施したところ、上部工は、コンクリートの剥離・ひび割れ及び鉄筋の露出が生じるなど劣化が進行し、下部工は大規模地震の際には安定度が不足することがわかったため、架け替えを行う予定です。

平成23年度は、迂回路橋への一般交通の切替えと既設橋撤去に着手します。



状況写真

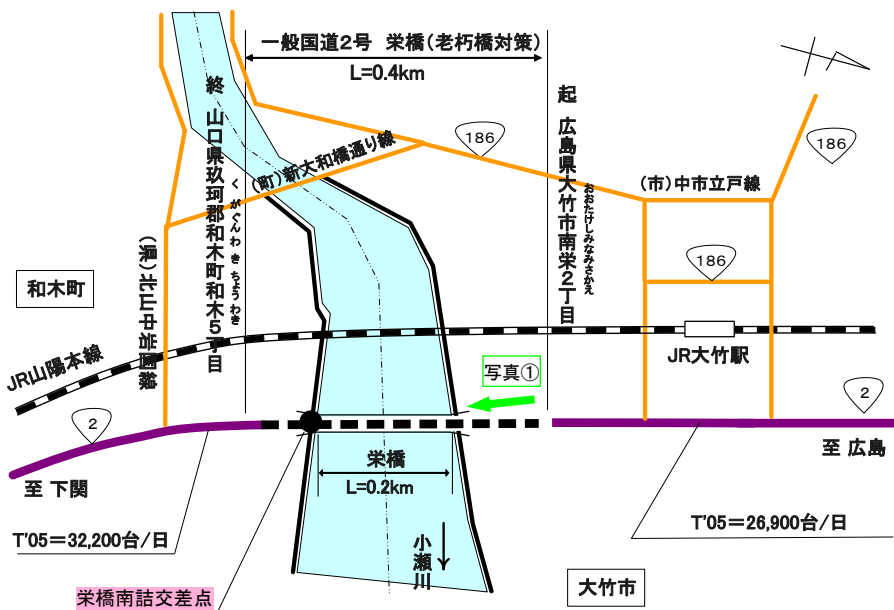


▲写真 鉄筋の露出状況

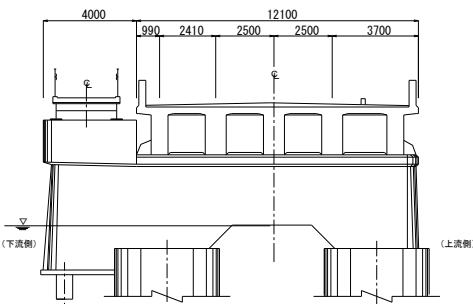
工事進捗写真



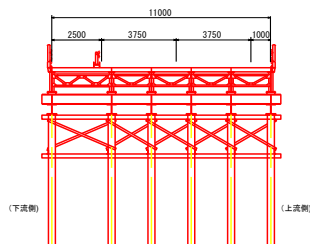
写真① H23.3撮影



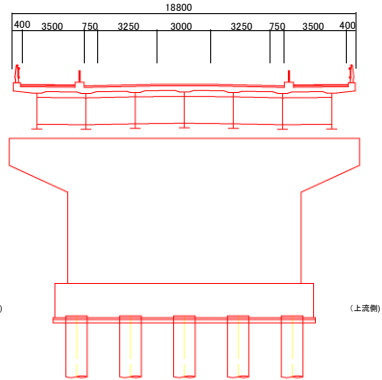
既設橋



迂回路橋



新設橋



期待される整備効果

- 大規模地震等災害に対する安全性・信頼性の確保
- 大竹市～岩国市の幹線道路の快適性の向上
- 歩道幅員増による安全で快適な歩行空間の確保